



草津市立草津小学校 学校だより

—学校教育目標—

確かな学力を身につけた

心豊かでたくましい 子どもの育成

なでしこ



令和4年(2022年)4月11日

No. 1

「人にやさしく 学び・かかわり きたえる子」をめざして

温かな春の日差しが降り注ぎ、4月らしいやわらかな季節となりました。お子様のご入学・ご進級おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

この度の人事異動で、志津小学校より、校長として着任いたしました中村 真理子です。歴史と伝統のある草津小学校の素晴らしさを引き継いで、教職員と共に励んでまいります。どうぞよろしく願いいたします。

本日、学校には子どもたちのさわやかな笑顔、元気な声が戻ってきました。

今年度は、新1年生98名を含め、全校児童616名、25学級編成で草津小学校の令和4年度がスタートしました。希望を胸に子どもたちは、新たな目標を決め、がんばろうとしています。

本校においても、子どもたちが生き生きと学校生活が送れるように、教職員一同、「学校教育目標」に向かって教育活動に取り組んでまいります。保護者・地域の皆様、今年度も、温かなご支援・ご協力を賜りますよう、どうぞよろしく願いいたします。

【草津市立草津小学校 学校教育目標】

確かな学力を身につけた 心豊かでたくましい 子どもの育成

『人にやさしく 学び・かかわり きたえる子』



「人にやさしく」

新しい出会いが始まる季節になりました。豊かに人とのつながりをつくっていくためには、あいさつをすることが大切です。特に、朝のあいさつはすがすがしい気持ちになります。子どもたちの人権感覚を養う第一歩として、学校と家庭、地域とが連携を図り、「あいさつ運動」に取り組んでいきます。

また、友だちが困っていたら「どうしたの」と声をかけたり、友だちの良さや優しさを発見したら、「がんばってるね」「すごいね」と声をかけたりすることが大切です。このように学校全体で、人にやさしくできる豊かな人間性を育てていきます。



「学び・かかわり」

学校は多くの友だちが学習したり、活動したりする場です。自分だけの考えで行動するのではなく、みんなの思いを考えながら行動することが大切になる場面が多々あります。

基礎的・基本的な学習の徹底を図るとともに、豊かな表現力や友だちとかかわりながら考え合い、練り合う力を様々な学習の場面で育てていきます。また、人の役に立つ経験を積むことで社会の一員としての自覚を育てていきます。互いに学び合い、かかわり合いながら、子どもたちに確かな学力を育てます。



「きたえる」

子どもたちが、学びをぐっと深めようとしている時や、自分の持っている力を一生懸命に発揮しようとする時、子どもたちの目は光り輝いています。どんなことにも、粘り強く挑戦し続けていくことは、自分自身を高め、きたえていくことにつながります。さらに、自分の目標を達成できた時には、大きな自信につながっていきます。子どもたち一人ひとりが、学習や運動、人とかかわりの中で、心と体を進んできたえようとする姿を教職員一丸となって、応援していきます。



草津市立草津小学校 校長 中村 真理子